

学校だより

龍ヶ崎市立長戸小学校

大田 丘 だいにちおか

7月号

平成26年7月18日発行

学校教育目標

「夢や目標に向かってチャレンジする子」

～自らを高め、互いに高めあう児童の育成～

校訓
感謝
誠実
創造

それぞれのゴールを目指して

先日まで世界中の人々を熱狂させたワールドカップ（ブラジルではコッパ・ド・ムンドと言います。）が終了しました。優勝したのは、ゲルマン魂のドイツ。世界のスーパースター、メッシを要したアルゼンチンを破り、4回目のワールドカップを獲得しました。優勝したドイツには、賞金35億円が贈られるそうです。その金額を聞いただけでも、ものすごい大会であると感じます。もちろん、選手からは、チームのため、国民のため、という発言が多く聞かれたので、お金目的でゲームに臨んだ選手はいませんが、お金は後からついてくるようですね。開催国ブラジルは、残念なことに準決勝で敗退しました。中心選手の不運な怪我也も影響したようです。特に、サッカー（ブラジルではフットボールと言います。）に熱狂的な国民にとっては悲劇的な大会になりました。悲しみのあまり自殺した少女もいたようです。予選参加国203、本大会出場32カ国、自分自身の人生と、まさしく国の威信をかけた大会でありました。

本校では、国際理解教育の一環として、「世界のどの国が参加しているのか?」「その中で優勝する国はどこか?」等を学習していました。見事に、優勝国ドイツを予想したのは、北澤幸佳さん（6年）、北澤君佳さん（6年）、永井桃花さん（6年）の3人でした。見事な分析でしたね。

我が日本チームは、残念なことに予選で敗退してしまいました。でも、4年に1度のワールドカップに出場できたことだけでも賞賛に値すると思います。二十数年前にブラジルで過ごした経験がありますが、サッカー王国ブラジルでは、ドリブルやパスができるスペースとボールさえあれば、道路でも砂浜でも空き地でも、大人も子供もサッカーに興じていました。そんな国でさえ、世界一になることは難しいのです。もっともっと、夢中にならないと、世界のレベルには追いつかないのかなと感じています。

長戸の子供たちにも、それぞれ自分が夢中になれるものを見つけ、努力に努力を重ねて、世界に向けてチャレンジして行ってもらいたいと思っています。

福祉ボランティア活動（竜成園での活動）



交流会

春の運動会には、車いすに乗った竜成園のお年寄りの方々が応援にかけつけてくれました。今回は、長戸小学校の方で竜成園にお邪魔して、大勢のお年寄りの方々と交流を深めました。子供たちもだいぶ慣れてきたようです。



健康体操交流会



1学期に1度行っている、長戸コミュニティセンターとの交流会。今学期は、健康体操をやっておられる方々との体操を通じた交流会を実施しました。皆さんお若く、健康そうでした。

竜成小と仲良し集会



夏休み中の学校行事とお願い

- 7月22日（火）から4日間「個人面談」を実施いたします。1学期の様子や夏休み中の生活について、お気軽にご相談ください。
- 7月22日（火）から28日（月）の5日間、4・5学年生を対象とした、「学びの広場サポートプラン」基礎学力の向上に向けた学習教室を実施します。
- 長戸コミュニティセンター主催の夏季宿泊学習が8月16日、17日の2日間コミュニティセンターで実施されます。

夏休み中の携帯やゲームの管理をお願いします。